

雁が音 ～かりがね～

第17号

発行日：平成25年3月1日

発行者：江戸崎総合高等学校

PTA広報委員

印刷所：倉沢印刷株式会社



PTA活動を

振り返って

PTA会長 柱井 礼子

卒業生の皆さん、ご家族の皆様方、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。また、PTA会員の皆様には常日頃より温かいご支援、ご理解を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、次世代を担う子ども達は社会の宝物です。私達PTA役員は家庭・学校・地域の架け橋として、この役割を十分に認識しながら活動してまいりました。我が子ども達が豊かな社会性と優れた想像力を養い、自ら責任をもって行動できる人間として成長していく事は、我々親達の共通の願いだと思います。

PTAは、先生方の「教え」と私達親の「育み」により、子ども達の成長を助けていくためのものです。PTA活動はそのような私達の交流の場として情報交換や意見交換を行っていたり、ための貴重な場であるのだと、今年度を振り返って感じました。

信望、尊敬を

受ける人間に

学校長 根崎 稔美

会員の皆様、お子様方のご卒業衷心よりお祝い申し上げます。大人への仲間入りをはじめる高校時代は飛躍的な成長期であるだけに、子どもが真面目な成長の軌道を着実に進んでいるか、不安と将来への期待とで、気がかりな毎日であったことと拝察いたします。今日まで、ひたすらに注がれた愛情に心から敬意を表すものであります。

卒業は、長い修学、修行の課程の終わりを意味しますが、同時に次の社会への門出を意味します。卒業生諸君には、その門出に当たり三つの徳目を「はなむけ」として贈ります。

①敬愛の心：自他の人格に対して常に敬愛の心をもつこと。②自主独立の心：自らの努力と力で解決する態度を失わぬこと。③奉仕の心：社会や他の人々のために自分を役立てること。これらの心を用いていくと、いかなる社会であれ、人々の信頼と尊敬を得ることができると思います。

部活動紹介

情報処理部

情報処理部は、一年生九名で、週二回活動しています。ワープロ検定に向けてのタイピング練習やブラインドタッチの練習をしています。とてもアットホームな部活動です。



写真部

写真部は、デジカメや携帯電話で写真撮影を楽しんでいます。学校行事はもちろん、夏には筑波山で開催された高文連主催の生徒撮影研修会にも参加しました。講師の北大雲術字部の学生と写真撮影しながら、楽しく過ごせたことも思い出になりました。



調理部

本年度は部員自ら作りたいもののメニュー・レシピを考え、調理するという形で活動しました。思うようにはいきませんが、これを継続したいと思っています。三年生卒業後は二名の部員になってしまふのが心細いです。

メカニカル部

メカニカル部はメカニカルデクノ系列の学習内容を基礎とすれば、その応用部分を実践している部といえます。今年度も電気自動車を作りました。その自動車で十二月に栃木県内で行われた電気自動車大会に参加して、見事完走(三十一台中二十二位)することが出来ました。



硬式テニス部

私たち硬式テニス部の主な練習内容は基本のストロークやボレー、サーブをしてゲームです。部員が少ないため、団体戦には出場できませんが、そのぶん一人ひとりがたくさん練習できます。今後は、個人戦で各自一試合でも多く勝てるように頑張りたいです。



ソフトテニス部

ソフトテニス部は部員四名という少ない部員で活動しています。部としてはまだまだ未熟なところもあり、大会では満足いく結果を残せていませんが、部員一人ひとりが一生懸命練習しています。



陸上競技部

「ゴール」一月に初めて男子チームを組んで県南駅伝に参加、チームとして完走できたことが大きな成果です。また今年度は、総体で三年二名が県大会出場、秋の新人戦で槍投四位、七種競技八位、八〇〇m県大会出場と二年生が県大会に出場しました。今はリレーの練習に力を入れています。



サッカー部

サッカー部は十一人の選手とマネージャー一人で活動しています。基礎練習を地道に頑張る、大会で「勝つ」ことを目標としてこれからも練習を積んで頑張っていきたいと思っています。



バスケットボール部

我がバスケットボール部は、男子十六人、女子九人で毎日練習に励んでいます。今年度は、女子が江崎初の県大会出場を果たすことができました。これから「江崎バスケット」のスタートです。みんなが力を合わせて、一つでも多くの勝利をつかみ取れるように頑張りたいと思います。

剣道部

剣道部は部員五人で活動しています。経験者が少なく、少人数のため公式戦以外の大大会には参加できませんが、毎日楽しく、一生懸命練習に励んでいます。時には、心身共に成長できる部だと思います。

照りをつけて
子どもを伸ばす

一日でどれだけ、お子さんの話を聴かれていますか？指示命令や質問、アドバイスはしても、子どもが話していることをじっくり最後まで聴く時間はないのではないのでしょうか？話を最後まで聴いてもらえることは自己肯定感をもつことができます。ただ黙ってうなずいていてくれるも、「あなたの話を聴きたい。あなたの存在は大切だ。」という言葉のメッセージを相手に伝えていきます。自分の話をじっくりと聴いてもらえた経験があるかどうかで、その子の自己肯定感やコミュニケーション能力に大きく影響を与えてしまうのです。親にきちんと話を聴いてもらえたことが、子どものやる気を引き出し、生きる力を支える源になっていくのです。一日五分でも手を休めてお子さんの話を聴いてあげてください。

全国高校運
和歌山大会報告

渉外部 坂本 典子

鎌倉から八月二十三日、二十四日、和歌山市で、全国高等学校PTA連合大会和歌山大会が開催され、役員と教員の四名で参加致しました。「和をもつて、育ち合え」をテーマとして、分科会、分科会が行われました。十三日は開会行事、生徒のアトラクションに続き、独立行政法人宇宙航空研究開発機構の川口洋一郎氏の基調講演を聴きました。「はやぶさ」が挑んだ人類初の往復の宇宙旅行、その七年間の歩み」と題し、「はやぶさ」打ち上げから帰還までの七年間の軌跡まで講話頂きました。計算だけでは上手くいかない苦悩、「自分たちの力を信じたから成功した」という言葉が大変印象的でした。分科会では「地域コミュニケーションとPTA」をテーマとしたパネルディスカッションを体験してきました。

生徒指導中央大会
に参加して

渉外部 堀原 美

一月十五日、小美玉市四季文化会館で生徒指導中央大会が開催されました。午前中に養行生徒表彰があり、本校三年六組須田さゆりさんが表彰されました。須田さんは、去年の十二月五日の登校中、幼い子が迷子になっていたのを見て、防犯着などを貸し与えるなどして優しく話しを聞き、警察にも連絡しました。後に、幼稚園で行為が分からなくなった子供であることが解り、警察や家族から大変感謝されました。この表彰が本校の生徒の良い刺激となってくればと思います。午後の部のテーマは、今、急速に増加しているスマートフォンとの問題でした。従来の携帯に比べてフィルタリング設定が難しく、トラブルが増加しているそうです。スマホの問題は「心の問題」でもあり、我々大人に何でも相談できる環境が重要だそうです。家庭でスマホについて話し合ってみてはいかがでしょうか。

予議会

生徒会長 志田 漢介

今年の子議会は、初めて体育館で行われました。演劇部の上演は高校生活の身近にあるような内容でたくさんの方の共感を得ていました。吹奏楽部は一年一組との合唱があり、皆一様に口ずさみ感動的な雰囲気でした。有志団体の発表は、バンドニグルー、ダンス、演劇でした。各団体のハイレベルなパフォーマンスにみんなが圧倒されていました。最後に生徒会で冬休み前が準備をし、直前まで何度か調整をしたスライドを披露しました。三年生は涙を浮かべて見てくれました。喜んでくれてうれしく思います。

ボランティア活動を
みなさんに

顧問 浅崎 美穂

今年度のボランティア委員は約五十名の希望者がいました。多くの生徒が「ボランティア」に興味を持っているのだと実感しました。美術特別支援学校との学校間交流をはじめ、今年度は江戸橋小学校からも依頼があり、本校の生徒が校外で活動する機会が増えました。





班別タクシー研修

2組 前田 彩愛

私達の班は「旧海軍司令部」に行きました。タクシー運転手さんの説明を聞きながら壕に入って見学しました。壕の中は細くて狭い道が広がっていました。壁にはつるはしのようなもので削った跡が残っていました。中は電気がないと真っ暗になってしまうほど光が届かない場所でした。また、爆弾で自決した場所には爆弾の破片が壁に残っていました。戦争中はゆっくり寝る場所などないため、立ったままで寝ていたと聞きました。本当に戦争のない時代に生まれて良かったと思いました。

国際通り班別研修

2組 山口 由衣

国際通りはとにかく一番楽しみにしていた場所です。通りは大変賑やかで、並んでいるお店も華やかで、お土産を見ているだけで楽しむことができました。お店の店員さんもその賑やかさに負けないくらい明るい笑顔で、沖縄の人はとても温かいと感じました。

美ら海水族館

5組 新家 昂

美ら海水族館では様々な海の生物を見ました。ここは海洋博が行われた場所で、日本でも有数の水族館です。巨大な水槽に大きなジンベエザメが泳ぎ、さまざまな模型なども展示しており、大変素晴らしいかったです。

海

5組 山中 康平

沖縄の海は今まで見たことがないような青い海で、砂は白くとてもきれいでした。砂浜を歩いてみると、砂というより、珊瑚が細かく砕けたような粒の粗い砂で、裸足では歩けませんでした。



平和学習

1組 田崎 美里

アブチラガマでは米軍からの攻撃から逃れるために、大勢の人々が数ヶ月間を過ごしていました。真っ暗な壕で、戦争で負傷した人々が生活し、衛生面は悪く、うじがたくさんわいていたそうです。その場所でも生存者となった人がいました。彼は歩くこともままならず、唯一自由に使えた片腕で這うようにして水を汲んで周囲の人に与え続けたそうです。すぐそばで死んでいく仲間たちを見ながら、自分の命を守り抜いたその人はとても強い人間だと思いました。

私は今、これからの人生をどうするべきなのか分からず悩んでいます。きっとこの先も何度も迷うことがあるでしょう。「ぬちどったから」は沖縄の言葉で「命こそ宝」という意味です。この言葉のように、何があっても自分の命を守り抜いていきたいと思います。

首里城

1組 櫻井 莉緒

最終日、華やかな雰囲気が漂う首里城跡に行きました。首里城は琉球王朝時代の王の居城で、政治、外交、文化の中心的な役割を果たしていたそうです。守礼の門をくぐり、欽金門から正殿に行くまでの景色や建物にはとても感動しました。昔の人のものづくりの技術の高さを感じました。世界遺産を見ることは大変貴重な経験になりました。



離島体験

4組 新宮 大希

伊江島に渡るため船に乗っていた時のこと。雨が降り出しました。やがてその雨は止み、船上から、伊江島にきれいな虹がかかっているのが見えました。美しい海の上に、浮くようにして伊江島は在り、その島を包み込みように架かっていた虹は、修学旅行中に見たどの景色よりも美しいものでした。

海洋博公園

4組 石井 美穂

イルカやウミガメを見たり、体験コーナーでナマコやヒトデを触ったり、貴重な経験をしました。印象に残っているのはチンアナゴです。また、「オジサン」という奇妙な名前の魚もいました。大きな水槽でジンベエザメを見ました。マンタの裏側も見えて面白かったです。



国際通り班別研修

6組 三上 秀平

国際通りでは沖縄独自の文化を数多く見学してきました。異国情緒あふれる風情に、日本であることを忘れてしまうほどの感動を覚えました。そして、買い物しながら感じたことは、沖縄の人々の思いやりと優しさでした。それは、人々の想いの底にある平和を愛する心の表れだと思いました。

平和学習

6組 坂本ゆきな

私は沖縄で平和学習を受けて、今の暮らしがどんなに恵まれたものかを知ることができました。服も、電気も食糧も当たり前に入世の中。なにより戦争がありません。我がままを言っている自分が情けないと思いました。これからは、自分で考えて行動できるようにしていきたいです。

班別タクシー研修

3組 奥 大希

タクシー研修では、タクシーの中で、歌を歌ったり、みんなと騒いだりしながら見学しました。その中でも万座毛の景色はとても綺麗で、その景色をバックにみんなとたくさんの写真を撮ったことが一番の思い出です。

離島体験

3組 村山 梨桜

フェリーに乗って、離島伊江島へ行ってきました。クラスの友達と先生とビーチボールをした後、ドラゴンボートを体験しました。風を切って走るボートは涼しくて、海に来たことを実感しました。心残りは落ちることができなかったことです。



今年度を振り返って
 年次主任 山本 正光
 一年次では、生徒が社会に向かつて立派に巣立っていくうえで、今何が必要なのかを考えた。この一年間で提供してきた、普段の教科の授業を通して、通常の授業の他に、各方面の第一線で活躍されている講師を招いて、これからの生き方のヒントを提供していただいた。また、「産業社会と人間」では、系列選択を視野に入れたから、社会人としての自分のあり方について考えました。通常の授業の他に、これだけ様々な分野の人の話が聞ける機会がある学校はそうないと思います。これらの意図が、どれだけ子どもたちの心の琴線に触れたかどうかは、今後どれだけ真剣に学校生活に取り組んでいけるかを見れば分かることではないか。この一年で学んだことを活かして、二年次では、自分はどういう風に社会に貢献していけるのかを考えてほしいと思っています。

今年度を振り返って
 年次主任 川松 隆宏
 二年生は余りある時間を目の前にして、中だるみの年と言われることがあります。それを打破するために、次の事項を念頭に活動してきました。進路決定に向けて体験型の進路ガイダンスを積極的に、多くの大学、専門学校にご来校いただきました。就職希望者には就業体験インターンシップを実施しました。本年度は初の試みとして年次PTAを開催し、修学旅行の説明会、エアコン導入についての協議をしました。また、十二月に行われた三者面談の際には奨学金ガイダンスを行い、多くの保護者の皆様に参加をいただきました。来年度は進路決定の年、更なる協力体制を構築し生徒の自己実現のために、学校の教育活動はもとより、保護者の方々と連携を回り通達していきたくと考えております。

年間を振り返って
 一年次主任 松本 現
 三年次は、総合的な学習のまどめに講演会を実施してきました。つくばの研究者による「宇宙をつかまえる」、龍ヶ崎理士による「租税教室」、茨城県消費センター講師による「契約と悪徳商法」など、色々勉強になったと思います。最後の二月は「スーツセミナー」を年次PTA主催のもと実施しました。生徒がスーツに身を包み、紳士服店長のアドバイスで、生徒の印象が社会人へと早変わりしました。例えば、六期生が入学して早三年。素直なものに素直に感動し、間違えれば謙虚に反省する、自分が、今生かされていることを周囲に感謝できる人間になるよう願って、職員一同、生徒と歩んできました。卒業を控えた今、生徒の成長に力添えできたのか確たる実感はありませんが、今があるのは保護者の皆様のご理解とご協力のおかげだと実感しています。感謝申し上げると共に、お礼の言葉とさせていただきます。本当にありがとうございます。



「雁が音」を訪ね
 我が宿に鳴きし雁がね
 寝の上に今夜鳴くなり
 園へかも行く
 万葉集第十巻 二二三〇番歌
 「雁が音」は古くから親しまれ、歌にも詠まれています。ロシアのカムチャツカ半島から飛来する「雁」ことオオヒシクイを訪ね、稲敷の小野川のほとり稲波千拓に行つて来ました。オオヒシクイは国の天然記念物に指定されており、江戸橋地区は関東唯一の飛来地であり、広報誌はそれにちなんで「雁が音」と名付けられました。学校の高台のすぐ下に稲波千拓は広がり、今年秋は八十五羽が飛来したそうです。羽根を広げると一・五メートル以上にもなる雁の群れが、朝日に照らされて飛び立つ姿は壮観でした。



江陵祭

校内江陵祭に参加して
 PTA会長 柱井 礼子
 十月二十六日(金)、晴れ。本校において校内江陵祭が開催されました。今年度は、一般公開なしの校内のみでの文化祭でしたが、子ども達は元気に生き生きと声をかけ合いながら販売していて、圧倒されました。
 PTAの企画「米舞マイマ」は、前日の準備から始まり、当日の餅つき、調理、販売、後片付けと大忙しでしたが、販売したお餅や混ぜご飯は完売することができました。生徒の皆さん、先生方、ご協力ありがとうございました。また、多くの役員の方々が参加してくださったおかげで、スムーズに進行することができ、充実した一日になりました。次年度はもっと多くの方の参加協力をお待ちしております。後になりましたが、前PTA会長で現PTA顧問の松本氏をはじめ、二日間参加ご協力してくださった役員の皆様、本当にありがとうございます。

江陵祭を終えて
 生徒会副会長 根藤 光
 今年は三回目の校内江陵祭で、私達三年生にとっては最後の文化祭でした。私は生徒会役員、また実行委員として、江陵祭の運営に携わってきましたが、今年初めての試みが多く、当日までの準備がとても大変でした。
 一日目はクラスのステージ発表を行いました。各クラスがそれぞれの個性を生かしたパフォーマンスを見せてくれました。
 二日目は模擬店や有志団体による発表が行われました。PTAのつぎたてのお餅はとても美味しかったです。私はこの江陵祭を通して一生に残る思い出ができました。生徒会や実行委員の仕事はとも大変でしたが、それも今となっては最高の思い出です。私の中では昨年と同じくらい素晴らしい江陵祭だったと思います。最後になりましたが、皆さん、江陵祭お疲れ様でした。

最後の文化祭
 実行委員長 金子 和彦
 私は、平成二十四年度文化祭実行委員長という大役を務めさせていただきました。実行委員の活動の中で、特に勉強になった二つをあげてみたいと思います。
 一つ目は、人と協力する大切さです。実行委員長という立場には、緊張や不安がのしかかってくると思いますが、人と協力することによって自然と緊張や不安が和らぎ、人との交流も深まりました。ここで初めて協力することの大切さを学ぶことができました。
 二つ目は責任感です。人の前に立つ立場であるため、実行委員を引っ張っていく責任と、文化祭を成功させなければならぬ責任とがあつたため、より一層その思いは強くなったと思います。実行委員はやりがいのある役割です。来年度は、一般公開のためと大変だとは思いますが、生徒や一般の方々が楽しめるような文化祭にしてほしいと思います。



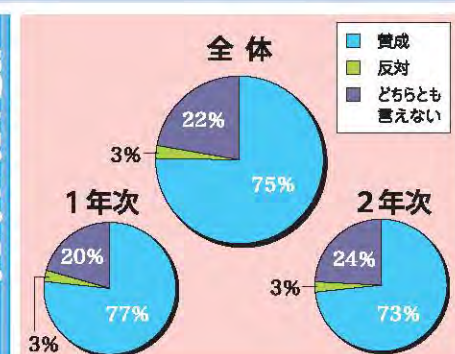
24年度をふり返って



編集後記

広報委員長 河野真奈美
年に二度発行しております『雁が音』をお読み頂きましてありがとうございます。PTA活動や学校での子供達の様子をどのくらいお伝えすることができたでしょうか。『雁が音』に携わって下さった先生方、委員の皆さんお疲れ様でした。そしてご卒業される皆さん、保護者の皆さんの新しい旅立ちを祝福申し上げます。

エアコン設置アンケート結果



エアコン設置に関するアンケートに御協力ありがとうございました。結果はグラフのとおりです。今回のPTA総会で協議したいと思います。